

8 婦人学級生大会

(1) 趣 旨

意義ある「国際婦人年」に当たり、県下各方部の婦人学級生並びに婦人教育関係者が一堂に会し、婦人学級の多様化する学習内容について、とくに婦人のボランティア活動に関する学習を中心に発表交歓を行い、当面する諸問題について研究協議し、国際社会に生きる婦人の地域における役割を自覚するとともに、学習効果の向上を図り、婦人教育の振興に資する。

(2) 期日、会場

① 期 日 昭和50年11月5日(水)～6日(木) 1泊2日

② 会 場 いわき市文化センター

(3) 参加者

婦人学級生、婦人教育関係者 750名

(4) 内 容

① 研究主題

「婦人学級において、婦人のボランティア活動に関する学習をどのように進めたらよいか。

② 研究部会

○第1・2分科会 「ボランティア活動とはなにか?。」について婦人に期待される意義を考えてみよう。
— (基本的理解のために) —

○第3・4分科会 「ボランティア活動を進めるために必要な学習。」について、その内容や進めかたを考えてみよう。
— (学習計画立案のために) —

○第5・6分科会 「地域社会に根ざしたボランティア活動を進める。」ための具体的なありかたを考えてみよう。
— (実践活動展開のために) —

○第7分科会 「国際社会に生きる婦人の役割を自覚する。」なかでボランティア活動の意義を考えてみよう。
— (国際理解への広がり) —

○第8分科会 ボランティア活動促進のために果たす市町村婦人教育担当者としての課題と役割について考えてみよう。

③ 研究協議の方法

ア 講演 国際社会に生きる婦人ボランティア活動事例発表 4学級

○ (全体会) 婦人学級におけるボランティア学習に関する現状と今後の課題
(県北)川俣町女性教室

○ (全体会) 小集団における婦人ボランティア活動について
(県南)棚倉町婦人学級

○ (全体会) 地域の実態に即した活動をめざして
(会津)喜多方市ボランティア学級

○ (全体会) 農村におけるボランティア活動の学習と内容
(いわき)いわき市大久ボランティア学級

ウ 問題提起 5学級

○ (分科会) 地域における実践活動展開の反省と問題点
(県中)石川鬼田婦人学級

○ (分科会) 中・高齢者のボランティア活動について
(南会津)田島町りんどう学級

○ (分科会) 私にできるボランティア活動と今後の課題
(相双)富岡町婦人学級

○ (分科会) 国際理解学習と私たちのボランティア活動
(県中)須賀川ユネスコ学級

○ (分科会) ボランティア育成を図る学習活動と問題点
(いわき)平ボランティア学級

エ 他県婦人学級視察報告

オ レクリエーション、歌唱、ゲーム、展示

カ ま と め

9 婦人教育指導者研修会

(1) 趣 旨

県内婦人教育活動の各分野にわたり、自発的な学習を促進援助するための、中心的な役割を果たす民間の有志指導者の養成と確保を図る。

(2) 期 日

① 前 期 昭和50年7月1日(火)～7月4日(金)3泊4日

② 中 間 昭和50年9月17日(木)

③ 後 期 昭和50年11月12日(木)～11月14日(金)2泊3日

④ 事 後 昭和51年1月22日(木)

(3) 会 場

①……相馬市磯部字大州38番地の3

福島県海浜青年の家

③……猪苗代町五輪原 国立磐梯青年の家

②④…各教育事務所管内ごと県下7会場

(4) 参加者

年齢55歳未満(原則として)の婦人で次の①～④のいずれかに該当し、婦人有志指導者としての資質を有し、市町村教育委員会が推薦する者。 90名

※今年度は、とくにEコースを設定し、参加対象者を⑤とする。

① 市町村における社会教育指導員、婦人教育指導者又は前記指導員として、今後の活動を期待される者。

② 市町村教委並びに公民館等職員のうち、中堅層として今後の活動を期待される者。

③ 婦人学級、婦人団体、職場等のリーダーとして、管内ブロック又は市町村において、現在並びに今後の婦人教育活動を約される者。

④ 上記各部門における後継者として、今後の活躍が期待され、地域からも信頼のある45歳未満の者(D 中堅コース)

※⑤ 昭和47～49年度において、すでに本研修会を修了し、